

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) アルテミラ製缶株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒112-8525 東京都文京区後楽1-4-25日教販ビル					
本票作成	部署名: 岡山工場 製造ユニット 設備技術チーム									
主たる業種	分類コード	23	業種名: 非鉄金属製造業							
事業の概要	飲料用アルミ缶、アルミボトルの製造 従業員126名									
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地					
	①	岡山工場			岡山市東区瀬戸町南方150番地					
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台									

計画期間	令和7年度			～			令和11年度			(5箇年度)		
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 5.0 %		目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								○		
温室効果ガス排出量	基準年度(令和6年度)					目標年度(令和11年度)						
	22,424 t CO ₂					21,303 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度(令和6年度)の排出量							
	①	岡山工場			22,424 t CO ₂							
					t CO ₂							
					t CO ₂							
					t CO ₂							
					t CO ₂							
					t CO ₂							

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 各種アルミ缶の生産数を、エネルギー消費量を基準見合いに換算し算出した数	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		27.966 t CO ₂ / (百万缶)	26.568 t CO ₂ / (百万缶)

(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】				
アルテミラ製缶株式会社 環境方針である「人と社会と地球に優しい飲料容器の提供」を基に、「環境重点活動の推進」、年間目標である「エネルギー原単位 前年比1%削減」から設定した。				

【目標削減率達成のための推進体制】

アルテミラ・ホールディングス株式会社 グループ安全環境部を上部組織として、アルテミラ製缶株式会社 岡山工場 サイト環境委員会が組織されている。工場長をサイト経営者、製造ユニット長をサイト環境管理責任者として、委員会メンバーが参画し活動している。ISO14001は2001年3月に認証。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
アルテミラ製缶株式会社 岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化したプロセスボイラー2台を更新し、15,900Nm³のガスを削減した。 空気熱源ヒートポンプ式熱風発生装置 2台を新規導入。その熱風を缶乾燥炉の燃焼に利用することで、19,150Nm³の都市ガスを削減した。 老朽化したパッケージエアコン1台、及び居室のエアコン6台を更新し、15.25kWhの電力量を削減した。 梱包用オーブンを更新し、36.90tCO₂を削減した。 乾燥炉の放熱ロス対策として、オーブンジャケット化を行い22,451Nm³の都市ガスを削減した。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
アルテミラ製缶株式会社 岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> 照明をLED器具に更新する。 生産設備の待機時間中の圧空使用量の削減を推進する。 空調設備の運用改善（冷暖房のスケジュール運転実施） 高効率変圧器の導入（CO₂削減量4,000t/年） 受変電設備における低損失変圧器への更新（2基予定） 排風ファンのインバータ化（CO₂削減量3,000t/年） 空調設備の更新（CO₂削減量60t/年） 生産設備の立上げ効率化を進める（CO₂削減量4,000t/年） 生産設備の搬送設備におけるバキュームレス化を進める。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--